

# 有機農業推進フォーラム

## －開催主旨－

「有機農業の推進に関する法律」（以下「有機農業推進法」という。）に基づき、昨年4月に新たな「有機農業の推進に関する基本的な方針」（以下「基本方針」という。）が定められ、有機農業推進法に定める基本理念に即して、有機農業の一層の拡大を図ることとしています。

基本方針は、目標として、おおむね平成30年度までに有機農業の取組面積を倍増（1%）させること、地域の気象や土壌特性を踏まえ、地域ごとに導入が可能な技術の体系化を進めること等を設定し、今後の有機農業の一層の推進を定めています。

このため、中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議では、有機農業推進フォーラムを開催し、地域に適合した有機農業を行う農業者の栽培技術の確立とこれからの生産拡大等について意見交換を行うこととしております。

皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日：平成27年12月4日（金） 13:30～17:00

会場：岡山第2合同庁舎 2F共用会議室A～C  
（岡山県岡山市北区下石井1丁目4番1号）

定員：100名

主催：中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議  
（事務局：中国四国農政局）

参加費無料



## ●基調講演：「栽培技術の確立と生産拡大」

有機のがっこう土佐自然塾 塾長 山下 一穂 氏

平成18年、高知県土佐郡本山町に「有機のがっこう」を設立。有機農業により栽培した「きれい・美味しい・ハイクオリティ」な野菜を消費者に届ける。自ら考案した「超自然農法」を塾生に分かりやすく、時に厳しく指導しながら有機農業の普及に努める。  
有機農業参入促進協議会会長。

## ●有機農業をめぐる情勢と課題について

農林水産省生産局農産部農業環境対策課 町口 和彦

## ●パネルディスカッション

### テーマ 「有機農産物のマーケティング戦略」

◆コーディネーター：駄田井 久 氏（岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授）

◆パネラー：寺岡有機農場有限会社 代表取締役社長 寺岡 宏晃 氏

有機醤油を製造する寺岡有機醸造株式会社へ原料となる小麦、大豆を供給する農場として広島県世羅郡世羅町に設立。無農薬・無化学肥料の有機農業に取組み、平成13年に有機JAS認証を所得。自家製堆肥を使用した「こだわり」の有機栽培により、ごぼう、にんじん、ベビーリーフ等を生産し、戦略的な有機農業を展開。

生活協同組合コープ自然派しこく 代表理事 岸 健二 氏

コープ自然派は地域での有機農業や生物多様性農業など、環境に配慮した地域循環型農業を目指し、自然の生態系を壊す農薬や化学肥料に頼らない米、野菜、果物等を中心に消費者に提供。  
NPO法人とくしま有機農業サポートセンター理事長

有機のがっこう土佐自然塾 塾長 山下 一穂 氏（前掲）  
農林水産省生産局農産部農業環境対策課 町口 和彦

中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議